

にいがた労福協

<ライフサポートセンター>

No25 2016年 4月 20日 発行
一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891
e-mail:ni-rfk@bz04.plala.or.jp
URL <http://www.niigataken-rofukukyo.com/>
発行責任者 山田 太郎

第1回地方労福協会議 生活底上げ会議・奨学金問題



3月10日（木）、第1回地方労福協会議が東京・明治大学「紫紺館」で開催され全国から代表者60名が参加しました。

1日目の会議では、2015年度「生活底上げ・福祉キャンペーン」の取り組み集約と昨年から取り組んできた奨学金問題に関する活動（アンケート・署名）について全国から報告されました。

また、「奨学金問題をめぐる状況と課題」をテーマに、奨学金問題対策全国会議事務局長・弁護士ノリ岩重佳治氏よりこれまでのマスコミ対応、院内集会などこれか

らの国会対策、署名数が300万人を突破する状況も含め報告されました。

その後、連合総合組織局／組織対策局長・下田祐二氏から「勤労者の暮らしにかかるサポート事業の当面の確認事項を踏まえた具体的対応」についての提案があり、ライフサポート事業検証委員会の引き続き議論と地域に根ざした顔の見えるLSC活動を改めて浸透させていきたいとの決意が表明されました。

2日目は、本年度から本格実施となった「生活困窮者自立支援法の施行状況について」厚労省社会・援護局自立支援室長の「本後健」氏より全国の取り組みと課題について現状報告がありました。続いて、各ブロックから特徴的な取り組みの報告後、最後に2016年度事業計画を全体で確認し終了しました。

労働者福祉に関わる要請 泉田県知事へ要請行動

1月21日（木）県労福協は、泉田知事を訪問し労働者福祉に関する要請書を提出しました。

要請内容は、①奨学金問題の改善に向けて、②格差・貧困の是



正、セーフティネットの強化、③消費者行政の充実、④フードバンク活動の促進、⑤「協同出資・協同経営で働く協同組合法（仮）」の早期制定に向け、⑥少子化対策の6項目について要請しました。

重点的には、奨学金という名のローンにより生活困窮を強いられつつある若者が多く、社会問題となっている現状の中で給付型奨学金の制度創設や教育費の軽減、県独自の奨学金制度の創設に関し意見を交換しました。

さらには、持続可能な地域づくりと多様な就労の場の創出をめざ

し、協同労働を活用した「地域・市民の協同の力で切り開く地域づくり」を拡げるための協同労働協同組合法（仮称）の制定を国に働き掛けるよう要請しました。

泉田知事からは、経済的理由で就学困難な方を支援するため、ひとり親家庭等の低所得者向けに、県奨学金制度の返還猶予の対象を拡大するとともに、本県へのU・Iターン促進に向けて、新たな貸与枠を創設する。

また、県外から親子で本県へU・Iターンしたひとり親世帯等で、この奨学金を利用する世帯に対し、引越し費用を支援する制度を新設する。と回答されています。

協同労働については、現状の課題が不明確なところもあり、引き続き事務方と対応する扱いとしました。



新潟県日韓親善協会 2016新春セミナー＆ 総領事との交流会

3月3日(木)、新潟東映ホテルにおいて、新潟県日韓親善協会としては初めての試みでしたが、「2016新春セミナー＆総領事との交流」が開催され各団体から62名が参加しました。

第一部は、元在新潟ロシア連邦総領事 クラコフ・ワシーリー氏を講師に迎え、「ロシアの現状と日ロ関係」のテーマで講演を受けました。

講演は、ソビエト時代からの歴史と文化、政治・経済事情等、自らの体験も交えてお話されました。そして、日

ロ関係の

発展は無

限である

との期待

も込め、

大変示唆

に富む内

容でした。

第二部

は、在新

潟ロシア

連邦総領事館からヤーセネフ・セルゲイ総領事以下、3名が参加され総領事を囲み和やかな雰囲気の中で交流が図

られました。



相续って? どうすればいいの? 「初級編」
しっかり備えて、生き生き暮らす「終活」セミナー

3月2日(水)、県央地区労福協の主催による「相续って? どうすればいいの?」初級編・しっかり備えて、生き生き暮らす「終活」セミナーが三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)で開催され、一般参加も含め65名が参加しました。

講師に田辺俊樹氏(司法書士、田辺事務所・加茂市)を迎え、ライフサ

ポートセンターへも「相続関連」の相談件数が増加しており、世代を問わず誰もが関わることになる「相続」をテーマにわかりやすい初級編の講演と質疑を含めたセミナーを開催しました。

県労福協が三条市から指定管理を受託しているソレイユ三条の周知も兼ね。この会場を利用し、親しんでもらいました。また、講師の田辺司法書士とは、これを機会にライフサポートセンターとしても今後の連携ネットワークをお願いしました。

**ライフサポートセンター
評価・検証委員会の開催
「今後のLSC事業の展開
に向けて」**

3月11日(金)、新潟東映ホテルにおいて第5回(最終回)となるライフサポートセンター評価・検証委員会を開催しました。

昨年10月にLSC評価・検証委員会を立ち上げ、5回にわたり各地区の取り組み現状や課題、今後の展望などについて、ヒヤリングとアンケート結果に基づき協議を重ねてきました。

中央4団体(連合・労金協会・全労済・労福協)合意に基づき、新潟県では2007年の佐渡LSCの立ち上げ以降、段階的に地域LSC設置し事業展開してきました。それから9年間、社会構

勤労者の暮らしをサポート 育成会

(正式名称)

「勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援・育成する会」

- 育成会とは新潟労金に加入している団体会員(県内約2400会員)によって構成されています。
- 育成会には労金本支店所在地で活動する25の地区育成会があり、それぞれの地域で勤労者福祉の前進に関する諸活動を行っています。
- 育成会役員は各店舗ごとに設置された労金常任推進機構から選出されています。

夢咲Clubの案内

夢咲Clubは労金に加入していない勤労者や退職者の方々が、労金を利用する際に加入いただくメンバーズクラブです。預金、給与振込、公共料金自動振替をはじめ、住宅ローン、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンのご利用ができます。

<ご加入資格>
県内に居住または勤務する勤労者等

<ご入会手続き>

最寄りの労金本支店で手続きできます。

労金関係業務(育成会・夢咲Club)運営事務局 勤労福祉会館内

連絡先 Tel 025(281)1188

E-mail: spp66tw9@samba.ocn.ne.jp



造の変化の中で格差・貧困、社会的孤立等の拡大により共助を必要とする人たちが増大し地域におけるつながりもさらに重要となっています。

一方、人材育成や財政の面からも現状の変化に応じたLSC事業のあり方が求められていました。

協議の中では、地域活動として、なぜLSCなのか、必要か否か、誰がやっていくのか、これまでになく踏み込んだ議論の中で、3カ所の地域LSCをサテライト化すること等、報告に盛り込んでいます。

今回の検証結果を踏まえ積み残した

課題はありますが、勤労者の拠り所として存在感と必要性の高いLSC事業をめざし事業を継続していくことを確認しています。

新潟市パーソナル・サポートセンター 第2回事業連絡会 第12回支援調整会議

3月17日（木）、勤労福祉会館において、新潟パーソナル・センター（以下、PSC）の第2回事業連絡会と第12回支援調整会議が開催されました。

今年度最後の会議には、行政・福祉関係団体、連携団体、NPO・市民活動団体等、46名が参加しました。

今年度から本格実施となった生活困窮者自立支援事業について1年間の活動報告と振り返りも含め、参加者から意見・要望などを報告していただきました。

改めてこの事業が必要とされていることやモデル事業から4年間にわたり実施してきた評価とこの事業を通じて連携が深まっていることを感じることができました。

また、この間、PSC事業のスタート時にはなかったフードバンク、シェルト事業、子ども食堂の創設や行政関



係では、新潟市内の各区に生活相談支援員の配置等があり、福祉団体、弁護士や司法書士等の専門家が一体となったネットワークができ、さらに連携が広がっていくことも期待されます。

2016年度の事業については参加された新潟市の担当者から、応募の結果、「労福協へ事業委託」する旨の挨拶をいただきました。

次年度についても引き続きご支援、ご協力をお願いして事業連絡会を終了し、支援調整会議へと移りました。

**新規ご加入
春のキャンペーン!**

2016年6月30日(木)まで

▼詳しくはホームページをご覧ください

お申し込み・お問い合わせ・資料請求は下記まで

KurūCoコールセンター 9:00～19:00 (月～金曜日)

0120-222-559

ケルコ 検索

ケータイ
スマホ
から

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる
勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】 (2016年2月末現在)

保証引受の内容	保証引受残高（千円）
無担保ローン	44,414,618
有担保ローン	128,212,682
合 計	172,627,300

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地18

一般財団法人新潟県労働者信用基金協会



3月3日（木）、ANAクラウンプラザホテル新潟において、平成27年度の関東ブロック「地方消費者グループ・フォーラム」が開催され、新潟県を中心に関東一円から290が参加しました。今年度のメインテーマ「つながりを広げ、深めよう」、サブタイトル「安全・安心な消費者市民社会に向けて」に基づき企画された本フォーラムは、長谷川かよ子実行委員長（新潟県消費者協

平成27年度 関東ブロック 地方消費者グループ・フォーラムの開催 テーマ「つながりを広げ、深めよう」

会会長）の歓迎挨拶で開会しました。その後、坂東久美子消費者庁長官よりご挨拶と消費政策及び消費者事故に関する集約と分析のとりまとめ結果の報告がありました。

基調講演では、「異業種の連携でつくる地域のセーフティネット」をテーマに横田能洋氏（茨城NPOセンター・コモンズ代表理事）より事例を交えた示唆に富む内容の講演をいただきました。午後からは、5県から取り組みの実践報告があり、その後、分散交流会へと移りました。若者や高齢者などの被害防止をはじめ、消費者教育の必要性など様々な消費者問題の解決に向けて地域や多様な団体の連携・協働が一層重要となっていました。

今回のフォーラムはその輪をさらに広げ、深めていくため大変有意義なイベントとなりました。

東部ブロック労福協主催 福祉リーダー塾 第3回「塾生の集い」

3月25日（金）東京・田町交通ビル会館において、東部ブロック労福協主催による福祉リーダー塾第3回「塾生の集い」が開催されました。

今回は、第7期〜9期（2013年〜2015年）の卒業生を対象にフォローアップと交流を中心に各都県から35名の卒業生と21名の講師・スタッフ等、総勢56名が参加しました。

黒河会長挨拶に続き、基調講演「連帯社会の展望と課題」と題して、中村圭介氏（法制大学連帯社会インスティテュート教授）より講演を受けました。

その後、卒業生全員からリーダー塾に対する提言・要望等、講師陣や各都県の幹事も含め意見交換しました。改めて先進的な取り組みとしての福祉リーダー塾の果す役割について確認されました。



クラシノソコアゲ応援団！

2016 RENGOKAMPAIN 活動展開中

仕方ないとあきらめているあなた。他人事とと思っているあなた。

あなたには未来を変える力があります。みんなの暮らしをよくするために一緒に声をあげましょう。

私たち「クラシノソコアゲ応援団！」の特設サイトではおもしろ動画や特別団員のメッセージを展開しています。組合員のみなさんも拡散に協力してね。

詳しくは、「クラシノソコアゲ応援団！」のホームページへ

<http://www.jtuc-rengo.or.jp/kurashinosokoage/>



一般社団法人 新潟県労福協 新事務局長紹介



はじめまして、東條雅夫と申します。

3月まで新潟県労働金庫に勤務していました。4月1日より新潟県労福協の一員としてお世話になることになりました。

この間福祉金融機関の職員として、働く人たちの生活向上に向け、少しでもお役にたてるよう生活応援運動を通じて活動を展開してきました。

今、勤労者を取巻く環境は、非正規労働者や生活保護受給者の拡大など格差と貧困の拡大が続いています。

この様な状況の中、今までの経験を少しでも活かし新潟県民勤労者の生活向上に向け、微力ではありますがが労福協運動の目指している「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」に向け、運動のお手伝いをいたす所存です。

総務と国際交流等を担当いたします。

よろしく願いをいたします。

当面の主な活動予定

- 4月27日（水）フードバンクにいがた運営委員会
 5月11日（水）フードバンクにいがた運営委員会
 14日（土）第26回新潟県勤労者駅伝大会
 17日（火）第108回県労福協理事会
 19日（木）第3回フードバンクにいがた定期総会
 22日（日）ワークルール検定
 23日（月）第207回東部ブロック労福協幹事会
 24日（火） " "
- 6月17日（金）東部ブロック労福協第10期リーダー塾
 18日（土） " "
 21日（火）県労福協第34回定時総会
- 7月12日（火）東部ブロック労福協事業団体合同会議
 13日（水） " "
 15日（金）第4期にいがた福祉リーダー塾（前期）
 16日（土） " "

ブラック企業の特徴は？

こんな会社に心当たりはありませんか

離職率が高い／2年目や3年目等の若い先輩がいない／いつも求人を出している／ネットの口コミを確認するとブラックな評判がたっている／アルバイトの比率が高い／社員数に対して求人数が多い／ホームページが簡素で陳腐／給与が相場より異常に高い／説明会等で社長が精神論を振りかざしてくる／面接のハードルが異常に低く、面接当日に採用される／試用期間が異常に長い／一族のワンマン経営である／労働雇用契約書を発行しない／

完全給付型

高校奨学金給付事業

2016年度高校新1年生（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部進学者含む）に対し返還義務のない奨学金を給付（月額1万円、3年間計36万円）します。

応募期間	2016年4月募集開始 ※日程が確定しましたらHPでご案内します。
応募資格	・新潟県民の子で新潟県内の高等学校（新1年生）に2016年度進学された方 ※中等教育学校後期課程進学者（新4年生） ※特別支援学校高等部進学者（新1年生） ・経済的な事情で就学困難な方

半額給付＋半額貸与（無利息）型

大学奨学金事業

2017年度4年制大学に入学する学生に対し月額2万円（給付1万円・貸与1万円）総額最高96万円を交付する奨学金制度です。

応募期間	2016年6月頃募集開始 ※日程が確定しましたらHPでご案内します。
応募資格	・新潟県民である勤労者の子で、学校教育法に基づき設置された四年制大学へ進学される方 ・ひとり親家庭の子 ・経済的な事情で就学困難な方



応募方法等につきましては、詳細が決まり次第HP上でお知らせいたします。（4月上旬予定）

ろうきん財団の活動・詳細は、ホームページでも発信しています。http://www.zaidan-hukushi.or.jp

（一財）新潟ろうきん福祉財団

〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2

TEL/025-288-5273 FAX/025-288-5274 e-mail/info@zaidan-hukushi.or.jp

ろうきんカードが、ますます便利に!



セブン銀行

〈セブン-イレブンATM〉

LAWSON

〈ローソンATM〉

FamilyMart

〈(株)イーネット〉

お引出し お預入れ

平日・土日・祝日、時間に関係なく

※1 上記ATM利用/ 24時間OK! ※2 ATMお引出し/ 手数料0円

※1.システムメンテナンスなどにより、一部ご利用いただけない時間帯があります。また、一部設置していない場所もあります。※2.ろうきん以外のATMをご利用の場合、お引出し手数料は一旦口座から引き落とされますが、即時に利用口座へ入金(キャッシュバック)いたします。

●一部取り扱いできないコンビニエンスストアもございます。

新潟ろうきん

0120-191-880 (平日9:00~17:00)

新潟ろうきん

検索

旅行企画・実施 株式会社JTB関東

緑と建物が調和するガーデンシティ

シンガポール 4日間

出発日と旅行代金(おとな/こども[2歳以上]同額) 毎週火・木・土曜日出発

	Cグレードクラス	Aグレードクラス	マリナベイサンズ
4/2(土)~28(木)、5/10(火)~28日(土)	104,000円	126,000円	151,000円
6/4(土)~30日(木)	103,000円	125,000円	149,000円
7/2(土)~19日(火)	102,000円	123,000円	147,000円
7/21(木)~30日(土)	116,000円	138,000円	162,000円
8/2(火)~27(土)、9/13日(火)	120,000円	143,000円	168,000円
8/30(火)~9/10(土)、9/22(木)~29日(木)	105,000円	128,000円	153,000円

※除外出発日4/12・14・30、5/3・5・7・31、6/2、7/7・9、8/9・11・13、9/15・17・20

※燃油サーチャージ込 現地空港諸税:概算6,000円を別途販売店にお支払ください。(2/10現在の額です)

Tour Point

- ★2015年7月、「ボタニックガーデン」が世界遺産に登録
- ★3日目が終日自由行動 ★ホテルグレードが選べます

日次	都市名	時間	旅行内容・食事・宿泊地
1	新潟 ソウル シンガポール	午前 午後 夜	新潟空港より(09:30)空路ソウルへ(11:45)〔飛行時間:2時間15分〕 乗り継ぎにて(14:20)シンガポールへ(19:30)〔飛行時間:6時間10分〕 到着後、混乗車にてホテルへ [2連泊]シンガポール泊 ☒ 機内
2	シンガポール	終日	混乗車にてシンガポール観光とショッピング(注1) マーライオン公園(下車)、ラッフルズ卿上陸地点(下車)、 ボタニックガーデン【世界遺産】(入場)、富の噴水(下車)、 アラブストリート(下車)、免税店にて解散 [2連泊]シンガポール泊 ☒ 朝昼
3	シンガポール	終日 夜	自由行動。 ※ホテルチェックアウトは11:00までにお済ませください。 スーツケース等はホテルフロントへお預けください。 ホテルから混乗車にて空港へ 機内泊 ☒ 朝
4	シンガポール ソウル 新潟	深夜 午前 夜	空路、ソウルへ(01:10) ソウル着(08:25)〔飛行時間:6時間15分〕到着後、出発まで自由行動。 オプションツアー(別料金)などでお楽しみください。 ソウルより空路、新潟へ(18:35)〔飛行時間:1時間55分〕 新潟空港着(20:30) ☒ 機内

※写真はイメージです。※航空機スケジュールは上記予定ですが、変更となる場合がございます。※現地事情により訪問順序が変更になる場合がございます。※寺院では公式行事のある日は入場できない場合がございます。(注1)ショッピングにご案内させていただきますが条件となります。但しお店の入店、購入を強制するものではありません。

●食事条件:朝食2回、昼食1回、夕食0回(機内食は数えませんが) ●各コースとも最少催行人員:2名 ●添乗員:同行しません。シンガポール国内は現地係員がご案内します。●一人部屋利用追加料金:当社Cグレードクラス:24,000円、当社Aグレードクラス:44,000円、マリナベイサンズ:70,000円(いずれも2泊分) ●利用航空会社:大韓航空(エコノミークラス) ●利用ホテル:当社Cグレードクラス、当社Aグレードクラス 専用パンフレット参照
マリナベイサンズ(指定:当社Lグレードクラス)(ツイン又はダブル2名1室利用)

専用パンフレットを
ご用意しておりますお申込み・お問合せ
総合生協グループ

コープ・トラベルセンター

http://www.niigata-travel.coop

新潟県知事登録旅行業第2-321号
全国旅行業協会正会員
株式会社 コープサービス
総合旅行業務取扱管理者 高橋 孝

新潟営業所
〒950-0086 新潟市中央区花園2-1-6
☎025-245-4110